



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2020年7月～2021年6月
国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題 「変化をもたらそう」
東日本区理事主題 「変化をたのしもう！」
東新部部長主題 「友情の絆を強めYMCAを支えよう」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 山梨 雄一

2021年4月本例会（710回）

（ 強調月間：LT/RBM ）

今月の聖句

わたしの兄弟たち、あなたたちがいろいろな試練に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。

（ヤコブの手紙 1-2）

Count it all joy, my brethren, when you meet various trials. (THE LETTER OF JAMES 1-2)

4月本例会

日時 2021年4月20日（火）18:00～20:00

場所 東京YMCA東陽町センターホール

会費 1,500円

欠席者は4月16日（金）までに高津会計まで連絡のこと

4月LT/RBMについて

LTはLeadership Trainingの略で、会員のリーダーシップ開発、向上を目的に行う研修を指します。

RBMは1988年、WHO、UNICEF、世界銀行等が始めた世界的規模のマラリア撲滅キャンペーン。Ysの活動として国際献金の一つとして取組み、資金作りをおこなっている。（神保 記）

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

27日 鈴木健彦・（久仁子）、29日 櫻井浩行・啓子

4月本例会 むかでオークション開催！！

むかでファンドにご協力を！！

一人一品以上の献品をお願いします。

4月本例会 プログラム

司会	鈴木 健彦
開会点鐘	会長 今井 武彦
ワイズソング	一同
担当主事新入会式	司式 長谷川正雄
ゲスト・ビジター紹介	司会
今月の聖句・感謝	神保伊和雄
お食事&情報交換	
卓 話「2021年度東京YMCA活動方針について」	
東京YMCA総副主事・元担当主事	星野 太郎
むかでオークション	土井 宏二
強調月間アピール	神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念日	司会
スマイル	長谷川正雄
諸 報 告	司会
閉会挨拶	副会長 森本 晴生
閉会点鐘	会長 今井 武彦

2021年3月の記録（*累計は期初からの24累計）

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	8,000 円
正 会 員	11 名	出席(メネット)	2 名	神保伊和雄 3/23 第二例会	BFポイント 現金累計 0 円
功 労 会 員	1 名	出席(コメント)	0 名		切手累計
在 籍 者 数	12 名	出席(ゲスト)	0 名		
出席(正会員)	10 名	出席(ビジター)	3 名	1 名	リングブル 累 計 225.2 kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	16名	3月出席率 100 %	むかで基金 今月分 9,250 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

3月Zoom本例会報告

3月本例会は、3月16日(火)18時～、コロナ禍、緊急事態が継続中のため、Zoomによるオンライン形式で開催されました。

司会は高津達夫君、開会点鐘は今井武彦会長の動画点鐘、ワイズソングは出席者動画に向かって歌い、次いでビジター紹介は伊藤幾夫君と石田孝次君(東京多摩みなみ)を動画で紹介、聖句と感謝は鈴木健彦君が行いました。

本日の卓話は、櫻井啓子メネットの「思い出のランドセルギフト」のお話です。櫻井メネットは、仏・シャネル社退職後、NGO「ジョイセフ」の理事ほかで活躍中。現在、櫻井浩行君と共に下田市に移住してボランティア活動中です。

「思い出のランドセルギフト」は、日本の小学校で役目を終えたランドセルをアフガニスタンに寄贈して、子供達特に教育の機会に恵まれない女子の就学に役立てる国際交流活動です。【写真下=卓話のスライドの1コマ】

ランドセルが届くまで

- ランドセル一つひとつに学用品が詰められ、袋に移し替えてトラックの荷台に乗せられそれぞれの村の学校に向かう
- ランドセルは一人ひとりに手渡しされる



数十年にわたって内戦状態が続いているアフガニスタンでは、女性や子供は病院や学校に行くことが出来ず、様々な情報や知識を得ることが出来ません。また、アフガニスタンでは、「女子は学校に行かなくても良い。」という意識が強く、学校に通っていない女子は2人に一人、卒業するのは4割しかいません。また、通学中の治安を心配して学校に行かせない親もいるそうです。さらに紛争で校舎が破壊され、野外で授業を行っている学校もあります。

アフガニスタンの子供達が学校で学び、読み書きができるようになって、自分自身や家族を守る知識、生きる情報を身に付けられるようになることです。

小学校6年間の思い出が詰まったランドセル。使い終わった後、皆さんはランドセルをどうしていますか？ 国際協力NGO「ジョイセフ」(東京都新宿区)は、日本で使用済のランドセルをアフガニスタンの子供達、特に女子に贈る活動を行っています。

「ジョイセフ」は、世界の女性の命と健康を守るために活動している日本生れの国際協力NGOです。戦後の日本の家族計画や母子保健分野での経験を発展途上国に役立ててほしいという国際的な要請があり、1968年に成立されました。主に途上国の保険医療分野の支援を通して、妊産

婦や子供達をサポートしています。東日本大震災をきっかけに国内でも支援活動をしています。アフガニスタンにランドセルを贈る「思い出のランドセルギフト」活動は、ランドセルの素材メーカーから使用済のランドセルを再利用でないかとの相談を受け、2004年から始まりました。

内戦状態が続き、政情不安定のアフガニスタンに、ランドセルを贈っているのは、アフガニスタンの中でも、特にテロ活動が多く、教育が影響を受けている東部のナンガハール州ジャララバード辺りです。

ランドセルは、国内の倉庫に集められ、一つ一つチェックしてから、コンテナ船でパキスタンの港まで運びます。そこからトラックに載せ、陸路でアフガニスタンの学校に届けます。現地のNGOと連携を密にして、何所に配るか、無事配られるのかを確認しています。

贈るのは、小学校1～3年生です。普段子供達の通学は教科書を手で持ったり、使い古した袋などに入れたりしています。子供達が、ランドセルを受け取って、目を輝かせる様子は、私たちの「励みに」なります。贈られたランドセルはその後、姉妹たちに引き継がれ、大切に使用されているそうです。ランドセルの中には、鉛筆や消しゴム、ノートと言った学用品など、クレヨンや縄跳びの縄などを贈ることもあります。

何より、紛争で親を亡くしたり、親が働けなくなったりしている環境の子供たちには、ランドセルは「日本の友達が遠くから応援してくれている」というメッセージとなり、支えとなるだけでなく、読み書きができるようになって、自分自身や家族を守る知識、また情報が身に付き、未来への夢と希望が湧き出ます。

ランドセルを贈るには、輸送費(1800円)を一緒に寄付する必要があります。

東京むかでクラブは、アフガニスタンの子供達に「思い出のランドセルギフト」活動を東日本区、東新部に呼び掛けています。(高津 記)



【写真=出席者の皆さん(石田さん退出後)】

出席者：今井、伊丹、櫻井、城井、土井、鈴木、高津、森本、野澤、長谷川、星野

メネット：櫻井啓子、高津寿江

ビジター：伊藤幾夫、石田孝次(東京多摩みなみ)
佐藤茂美(東京) (敬称略)

第二例会報告

3月第二例会は、3月23日(火)、18時～ Zoomによるオンライン形式で開催されました。主な協議事項は以下のとおり。

(1)4月本例会

- ・東陽町コミュニティーセンター(Yホール)で開催
- ・担当主事交替(山梨雄一:社会体育・保育専門学校)
4月例会で入会式と、ブリテンでプロフィール紹介
- ・卓話者(星野副総主事/ブリテン表紙参照)
- ・むかでオークション開催(むかでファンD)

(2)4月ブリテン

編集担当・高津/要領・原稿分担(今井会長)
締切・3月31日/印刷会・4月6日(火) 15時30分～

(3)東新部第3回評議会・次期役員研修会(4月17日)

Zoomオンライン形式。出欠の確認

(4)クラブチャーター60周年(5月10日)

5月本例会時(5/18)に東京Yに記念献金(30万円)

(5)東京むかでクラブ・神戸ポートクラブ・石巻広域クラブとのトライアングルDBC(城井)

石巻広域クラブ4月例会に城井、神保両君が出席予定
出席者:今井、伊丹、櫻井、城井、神保、鈴木、高津、土井、野澤、長谷川、星野、森本 (高津 記)

シニア Y・Y・Y キャンプ

シニア Y・Y・Y キャンプ開催は多くの人が待ち望んでいました。コロナでシニア Y・Y・Y キャンプ開催が中止となり、多くの方がガッカリされました。

三月に本年秋開催予定と参加者全員に連絡したところ、勇気づけられる返答をいただきました。

長谷川久子さんからは是非参加します。これから神社へ祈願してきます。友人知人に声をかけ、10人ぐらい参加者を集めたいと言っていました。前回参加してくれた高沢夫妻はシニア Y・Y・Y キャンプでの再会を待ち望んでいます。次回はフラダンスを参加者と一緒にやりたいとヤル気満々でした。フラダンスリーダーの伴野さんは、次回プログラム参加者全員にフラダンスウェアを用意して本気になって踊っていただきますと熱い声を寄せていただきました。

多くの方が、これからの楽しく生きるきっかけにされていることが、とてもうれしく思います。実行委員長として、この熱い声に負けないよう、冷静に状況を正しく見たいと思います。秋には開催できたらいいな。(鈴木 記)

川口こども食堂

子供食堂はコロナウイルスの感染が再拡大する中、密集を避けるため、集まったの食事はあきらめて、企業や有志の方々のご支援を得て、食材等の提供を受けて、シングルマザーの家庭に配布する作業を行っています。先月は以下のような援助をいただきました。

ケンタッキー・フライド・チキンから、レフトオーバーのフラ

イドチキンを続けて供給していただけることになりました。

インタビューを受けましたのでご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=MGvXOBIZocs>

また次の各社さんから、1. カロリーメイト(大塚製薬様)、2. 手指消毒ジュレ(SARAYA様)、以上のご提供がありました。

また、新鮮な野菜や果物など、パルスシステムより頂きました。また有志の個人から、お米やインスタントラーメン、お菓子なども頂きました。(牧師 鈴木 悟 記)

下田だより (10) つづき

私は「人として生きる」ことを強く意識して、1983年6月21日、47歳の誕生日に東京むかでクラブに入会しました。この巡り合いは、ユニークダンスという素晴らしい活動の出会いにありました。障がい者と健常者が「共に生きる」のコンセプトで障害を理解し、障がいを補いながら踊るユニークなダンスパーティーを開催する活動です。

1983年3月15日に第1回むかでユニークダンス・パーティー(83名参加)が開催されました。私は第2回目から参加し、自然な流れでむかでクラブに入会し、同時にYMCAの維持会員になりました。

10年後の第20回の時に「むかでユニークダンス」は「YMCAユニークダンス」と変更され、毎年春秋の2回の開催が継続されました。2014年11月4日、第62回YMCAユニークダンスパーティー(参加者20名)を最後に、31年間続いた活動は終了されました。

ユニークダンスのスタート時は、バリアフリーも無く、障がい者の方々が外出してイベントに参加する機会もほとんど無く、こうしたイベントが大きな役割を果たしていたと思います。近年は行政側の手厚い政策も充実してきて、私達のユニークダンスパーティーの必然性が低くなりました。喜ばしい限りですが、ちょっと残念でもあります。

前回のアンケートにもありますが、会員がワイズに求めるものは「地域奉仕・YMCAサービスとワイズメンの友好」です。むかでクラブの新しい奉仕事業のシニア Y・Y・Y キャンプを山中湖のYMCAキャンプ場で開催していますが、コロナ禍で昨年もキャンセルとなり、今年の開催も危ぶまれています。コロナ感染の終息が待ち遠しい限りです。1月28日 櫻井浩行

会長通信

この冬は暖冬とのことで、3月中旬には桜が開花し、下旬には満開、そして3月末には葉桜へと速いテンポで季節が過ぎていきました。

3月21日に、首都圏一都三県に出ておりましたコロナ禍緊急事態宣言が解除されました。しかし、引き続き、コロナウイルス感染予防には、怠りなきよういたしましょう。

3月23日(火)のZoomによる第二例会で、4月から本例会はソーシャルディスタンスを守りながら、東陽町センターに集まることを決めました。まさに、ワイズソングの「Once more we stand(いざ立て)」です。

東京むかでワイズメンズクラブは、1961年5月10日チャーターです。来月で創立60周年を迎えます。

ヨハネによる福音書に「ブドウの枝が木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。」(15・4)とあります。

私たちも、むかでクラブにつながっていたからこそ、多くの心豊かな方々とつながり、人生における喜びを与えてくださったYMCA野尻学荘キャンプ・ユニークダンス・こども食堂等につながれたのではないのでしょうか？ さらに、シニア Y・Y・Y キャンプで豊かなブドウの実をつけようとしているところです。

しかし、未だコロナ禍にあるため創立60周年記念会は延期させていただきます。

この60年にわたり、合計17名のYMCA担当主事の方々に支えられてきました。2015年よりYMCA担当主事星野太郎さんにはお世話になりましたが、この4月より新たに山梨雄一さんが担当主事になります。宜しくお願いいたします。(今井 記)

< 4月の予定 >

- 6日(火) 東京多摩みなみ・4月本例会
- 6日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会(15:30~)
- 8日(木) 東京センテナリアル・4月本例会(当面中止)
- 12日(月) 東京町田コスモス・4月本例会
- 13日(火) 東京・4月本例会
- 16日(金) 東京世田谷・4月本例会
- 17日(土) 東新部評議会・次期クラブ会長・役員研修会
- 20日(火) 東京むかで・4月本例会(18:00~東陽町)
- 21日(水) 東京町田スマイリング・4月本例会
- 27日(火) 東京むかで・第二例会(18:00~Zoom)

< 5月以降の予定 >

- 6日(木) 東京むかで・ブリテン印刷会(16:00~)
- 18日(火) 東京むかで・5月本例会(18:00~20:00)
- 25日(火) 東京むかで・第二例会(18:00~Zoom)

東京YMCAニュース

◆1年ぶりにキャンプ再開！

昨年の春スキーキャンプから中止が続いていた YMCA キャンプですが、この3月から1年ぶりに再開を果たしました。通常の規模での実施はまだ叶いませんが、低学年ネイチャーキャンプ、小学生スキーキャンプ、中高生スキーキャンプ、3つのキャンプに合わせて67名の参加がありました。

都内も感染数が増加に転じた時期でしたが、これだけの子どもたちがキャンプに参加できたことは本当に嬉しいことでした。送り出していただいたご家庭からの期待の大きさも感じています。

また、リーダーたちにとっても1年ぶりのキャンプでした。若いリーダーシップが育つのはやはりキャンプの実体験です。小さな規模の久しぶりのキャンプでしたが、それでも何

にも代えがたい貴重な成長の機会になったはずです。なんとか今夏のキャンプも中止にならないことを願っています。(星野 記)

新担当主事をご紹介します

山梨 雄一 主事 44歳

東京YMCA社会体育・保育専門学校(東陽町)
1976年 東京生まれ、東京育ち

東京YMCA歴

- 2005年 東京YMCA入職・東陽町ウエルネスセンター
- 2009年 社会体育・保育専門学校
- 2011年 グランチャ東雲
- 2012年 南コミュニティセンター
- 2017年 東雲コミュニティセンター
- 2018年 キャナルコート保育園
- 2018年7月 社会体育・保育専門学校、現在に至る。

コメント:

私は小学校4年生の頃にYMCAのサッカーチームに入会したことをきっかけにリーダーに憧れ、ディレクターに憧れて、一度は一般企業に就職をしたものの、YMCAの楽しさが忘れられず、これまで35年、YMCAに育ててもらって参りました。現在では、社会体育・保育専門学校にて目を輝かせた多くの若者に囲まれて、日々、賑やかな環境の中、業務に努めております。(山梨 記)

3月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間 3/1~3/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	0円	8,400円
活動基金部	9,250円	8,220円

経常収入項目: なし

経常支出項目: 切手(ブリテン/シニアキャンプ)

活動基金収入項目: スマイル、CS献金

活動基金支出項目: 在京会長会費、子供食堂

むかでファンダにご協力ください。(高津 記)

2. リングプル 3月 預かり

今月はありませんでした。(神保 記)

編集後記

桜咲く4月ですが、何時もだと入学式、入社式、人事異動、転勤等が恒例行事で、巷のニュースでした。昨年から続くコロナ禍で、感染防止「3密」が強調され、人の集まる諸々の行動・活動が制約され、恒例行事の流れが停止したり、出会いが変化しています。節目の行事と、人の交流が止まることは、社会活動の力と結束と信頼関係が弱まります。ワイズも例会の持ち方、東日本区大会も変わります。アフターコロナ、ウィズコロナの状況下、YMCAもワイズも抜本的意識改革の強化が迫られています。早くニューノーマルの確立を。(高津 記)